

県女性連だより

発行所

千葉県商工会联合会内
千葉県商工会女性部連合会

〒260-0026
千葉市中央区千葉港4-2
千葉県中小企業会館内
TEL 043-242-3361
FAX 043-247-0359

第23号

平成16年3月



(写真提供: 栄町商工会女性部)

昨年10月24日「町のふれあいプラザ」
会議室に於いて、54名の参加者を集め
開催された栄町商工会女性部の講演会。
講師は上床敬子先生



安房ブロック商工会女性部

平成十二年頃より市町村合併に対する協議が具体的に検討されて来たことに伴い、平成十三年度安房ブロック女性部連絡協議会において、合併を見据えた広域事業の取り組みについて協議を行い、平成十四年度事業として「岩手後継者等育成事業」の補助金を要望。

合併で一行政区になることを想定し、管内への観光客を誘致すべく「里見氏」「日蓮」「菱川師宣」をコン



▲ホームページのトップページ/アドレス
<http://www.awa.or.jp/home/nagasa/bosoroad/index.html>

これからの素晴らしい財産を多くの人達に知って頂き、南房総の新たな観光につなげる一助とすることを目的として、平成十五年度も継続事業として、補助金を要望し、マップ作成に着手すべく協議を重ねた結果、印刷物にした場合、今後の増刷費用負担問題及び時代の流れを考慮し、各商工会のホームページに掲載することにしました。

安房地域の新たな観光ルートとして活用して頂ければ事業の成功と言えるので、是非アクセスして頂き、ゆつくりと散策して見て下さい。

セプトとした観光マップを作成することで決定。

平成十四年度安房ブロック商工会管内の名称・旧跡等の視察及び調査を実施するにあたり、各商工会で対象とする箇所を選定して頂き、六月二十八日には千倉から鋸南地区をまた、十一月十三日には和田から天津小湊地区の視察調査を実施しましたが、当地域には大変素晴らしい財産があることを再確認いたしました。

女性部活動事例

夷隅ブロック商工会女性部



夷隅ブロックでは、昨年十一月十八〜十九日の一泊二日で新潟県花と緑の柏崎刈羽発電所をメインとした視察研修を行いました。

会員の顔は、お互いに知らないわけではありませんが、今迄ゆつくりお話をする機会もありませんでした。そこで、今回は新潟迄のバスの車中を利用して、単商での活動や今後の方針等を話し合いました。厳しい経済状況は、自分達だけではない事を知る良い機会となりました。



また、原子力発電所においては、原子力発電の必要性・発電の特徴、発電の仕組み・安全の確保等展示パネルを見学しながら説明いただき、電気の大切さを改めて痛感し、家庭生活においても節電に協力して行きたいと思いました。

夜の親睦会では、歌ったり踊ったりと楽しいひとときを過ごし、本当にストレス解消になり、その中からお互いに元気をもらい終える事ができた有意義な視察研修でした。

視察研修会に参加して

袖ヶ浦市商工会女性部 荻崎 加代子

晴れのさわやかな晴天に恵まれた十月二十六日から一泊二泊で私達、君津ブロック女性部は、滋賀県長浜の「黒壁スクエア」と京都への視察研修会を行いました。

快適な空の旅を終え長浜へ、まずは「黒壁スクエア」内のお店で昼食をとり、その後ボランティアガイドの案内で視察を実施しました。北国街道を中心に情緒あふれる古い町並みが続いており、古い銀行を改装した「黒壁ガラス館」を中心に、ガラスの食器を輸入する雑貨店、歴史あるアンティークショップ、おいしそうなお土産から観光土産まで好奇心で溢れるお店が点在して魅力ある街区になっていました。

夕方ホテルに到着し、交流会に京都府商工会女性部連合会の宮本会長をお招きし、梱包ひもで編んだ手さげ籠や、意匠登録したモグラ退治の風車などの製作で収入を得ている単商での活発な活動を紹介して頂きました。

県補助金体制の変わる中、自主的に活動して私達商工会も何か良いア

イディアで活動資金を確保したいと思いました。

二日目は平安神宮、金閣寺などを見学し、嵐山で昼食後自由行動となり、帰りには皆さん両手いっぱいのお土産になっていました。

女性部に入部して、まだ日の浅い私ですが、今回の視察研修会を通して親睦も深まり、またこれから活動する上で多いに刺激を受けました。



女性部活動事例

飯岡町商工会女性部

部長 向後 陽子

私達は、飯岡町商工会女性部です。今年十一月八日・九日に町の文化祭が行われました。

その中で、私達女性部は毎年チャリティバザーに参加しております。これは、過去数十年参加して定着しています。

私も部員は、一致協力して各家庭の不要品等を持ち寄って販売を致しますが、趣旨に賛同して一般のご家庭からもご協力を頂き、大変感謝しております。

私達は、準備会から当日と交代で参加をし、忙しい中ではありますが、二日がかりで二つでも多くの

▼準備風景



▼当日の会場風景



売上げを目指し、少々の残品は出てしまいますが、あくまでも売上目標等は結果に過ぎませんので、みんな一生懸命頑張っています。

この売上金は、町福祉協議会に寄付として納めております。

「こころ」四年はバブルの影響でどうか？品物の集り方も減少してきておりますが、部員の努力によってチャリティバザーを今後とも続けていきたいと思っております。

長生ブロック商工会女性部

女性の明るい笑顔が輝く地域は、とても元氣です。

私どもの長生ブロック女性部はそんな明るい笑顔が満開のブロックです。本年度事業としては、昨年の九月二十四日「眞外視察研修を行いました。場所の選定等は二度のブロック会議を開き、皆で意見を出し合って決めました。会議は賑やかで、一人一人が主体的に取り組もうとする意識が感じられました。

最終的には、満場一致で「ゴミ」という地球規模の問題について、私達



がどう取り組むかを学ぶために、「サント

リー武蔵野ビール工場」での「エコ活動」「ミゼロ工場の環境保全への取り組み」を視察研修するとして「複合型商業施設」として府中市にある「大東京総合卸売りセンター」を視察し、活力ある街づくりの参考とすることを決めました。

当日は、七単商・総勢六十四名が貸切バス二台に分乗して、まず始めに「大東京総合卸売りセンター」を視察しました。広い施設には縦横に何列もの道を挟んで卸・小売りの店がびっしり並び、所狭しと商品が陳列され、威勢のよい掛け声とも聞えて活気が溢れていました。センター

役員の方の説明の後、約二時間は自由行動の研修です。皆、熱心に施設を見て回り、バスに戻る頃には両手いっぱい荷物を抱えていました。

次の「サントリー武蔵野ビール工場」では、生産工程で出る副産物や廃棄物の再資源化に加え、オフィスゴミ



についても約三十種類に分別回収し、「ゴミゼロ」を達成していました。

こつた環境保全への取組の説明や、実際のゴミ分別BOXなど通常の見学ではみることの出来ない工場の裏側の案内など、とても有意義な研修内容でした。「これなら家でも出来るわ」といった声も聞かれました。

今回の県外視察研修を通して、一人一人が自分の出来る範囲で社会に貢献していくことが大切だと感じました。

また、競争から共存へと商工会女性部は、今後も皆で協力して積極的に楽しく活動して参りたいと思います。

女性部活動事例

NHK(千葉)「環境メッセージ」

テーマ ～地球にやさしいわたしの実践・提言～



と題し、以下7件の原稿をお寄せ頂き、千葉県商工会女性部連合会で取りまとめ、NHK(千葉)へ応募いたしました。

- ・流山市商工会女性部(都甲わか子さん)
- ・御宿町商工会女性部(松本美津子さん)
- ・我孫子市商工会女性部(寺尾美千子さん)
- ・白子町商工会女性部
- ・鴨川市商工会女性部(吉田與利子さん)
- ・飯岡町商工会女性部(向後陽子さん)
- ・富津市天羽商工会女性部

ご応募ありがとうございました。

関東ブロック 商工会女性部 交流研修会

去る平成十五年七月二日～三日、群馬県伊香保を会場に「関東ブロック商工会女性部交流研修会」が開催され、千葉県から商工会女性部長等一四二名が参加した。

この交流研修会は、関東地区の県女性連代表者が一堂に会し、主張発表大会・基調講演等資質向上を目的に開催されている。一日目は会場の都合により2班に分かれ、毎年一回開催される関東ブロック商工会女性部交流研修会（群馬県女性連主催）への参加と群馬県伊香保の先進的な観光振興事例等の視察を行った。

また、主張発表大会では、本県代表の九十九里町商工会女性部「桜井憲子」さんが発表され、見事！最優秀賞（第一位）になり、十月開催の全国大会へ関東の代表として出場。なお、二日目は、秩父地区地場産業

表彰式



関連施設を視察した。

参加者一同、今後の女性部活動や地域づくり等を推進するうえで、大変参考となる有意義な研修会となったようだ。

全国主張大会 第六回 商工女性部全国大会 in 鹿児島

去る平成十五年十月七日から八日の二日間にわたり第六回商工会女性部全国大会 鹿児島が「鹿児島市民文化ホール」にて開催され、県女性連役員等三十六名（担当事務局長）が参加した。

今大会は、「人と自然の調和！今、女性が未来にチャレンジ！」をテーマに全国主張大会、記念講演等が実施され、全国の商工会女性部が三、六〇〇余名集った。

全国主張大会では、本県九十九里町商工会女性部の部長桜井憲子さんが関東ブロック一都十県の商工会女性部代表として出場し、「女性部活動と地域振興まちづくり」と題し、「いわしのパワーで『郷づくり』のサブテーマにより、女性部の活性化に取り組んでいる日頃の活動について発表され、優秀賞を輝きました。基調講演会では、「島津の歴史に学び、歴史を活かす！」



そして集成館事業のブランド化」と題し、地元株式会社島津興業代表取締役社長島津公保氏より、島津氏の歴史等を交えながら今後の地元根付いた企業戦略について講演があった。

参加者一同、今後の女性部活動や地域づくり等を推進するうえで、大変参考となる有意義な大会参加となったようだ。

平成十五年度

商工会女性部地域自慢・発掘認定事業

～ 第一回認定品候補が決まりました ～

本事業は、平成十三年度に「商工会女性部活動活性化研究会」、昨年度は「ブロック別商工会女性部活動活性化研修会」と、これら商工会女性部の活動活性化を基に、今年度県下九ブロックの代表委員に中小企業診断士の布施早苗・木村裕美両氏を委員長等に迎え「商工会女性部地域自慢・発掘認定事業委員会」を設け、県内に埋もれている産物を女性部の視点から発掘し、県内外に向けてPR活動等を行うべく、第一回の募集を行いました。

一助として、各ブロックから自慢の太巻き寿司を持参して頂き、「太巻き寿司コンテスト」を実施する事も併せて予定しております。
平成十八年度以降も継続事業として、引き続き認定後の活動推進を行って行く予定です。是非、若手女性部員さんの行動力に期待しておりますので、ご協力を宜しく願います。

第一回にもかかわらず、物販型十九点、体験型十三点、パック型二点と全体で三十四点もの応募を頂き、審査も書類審査、ヒアリング審査の二回を実施し、今年度第一回の認定品(認定候補品)等十一名(下記一覧表参照)が決定しました。

今回認定の決定した商品等については、平成十六年度県女性連通常総会時に認定授与を行う予定です。

なお、認定マークについても十一名とたくさん応募頂き、今回は女性部員さん達に決めて頂くこととして、通常総会時に投票を、また今回認定された『房総太巻き寿司の伝承』活動の

<認定品(候補)一覧>

- ・ 観光絵葉書(九十九里町)
- ・ 房総太巻き寿司(大網白里町)
- ・ 佐久間ダム「おお、花見！」(鋸南町)
- ・ とん汁無料配布(栄町)
- ・ ながいき村と出会った森のミックスソルト&フルティソルト(長生村)
- ・ かあちゃんの贈り物(御宿町)
- ・ いわし団子(九十九里町)
- ・ ながら花クッキー(長柄町)
- ・ 志駒もみじロード(富津市天羽)
- ・ ドラムグッズ三点(栄町)
- ・ 杜仲葉麵・杜仲茶の改良販売事業(夷隅町)

表彰

平成十五年十一月二十八日都内にて開催の商工会全国大会(全国商工会連合会主催)で次の女性部、女性部員にその活動等を認められ、中小企業長官表彰等が贈られました。
— おめでとございます。 —

関東経済産業局長表彰

■ 優良女性部

流山市商工会
富浦町商工会

■ 女性部功労者

秋山優子(栄町)
神崎清美(長柄町)

中小企業庁長官表彰

■ 優良女性部

栄町商工会

全国商工会連合会長表彰

■ 優良女性部

成東町商工会

■ 女性部功労者

伊藤せい(茂原市本納)

県女性連事業 平成十六年度事業計画概要

○通常総会

(指導者研修会・主張発表大会同時開催)

五月十八日～十九日

(鴨川市・鴨川館)

○県外視察研修会

(商工会女性部関東大会・主張発表大会を含む)

七月十二日～十四日

(さいたま市・パレスホテル大宮)

去る1月27日に全国女性部連合会長の東洋子さんが急逝されました。心よりご冥福をお祈りいたします。